

“めざそう笑顔のまちづくり”

# とんぼんまわると

## 9月号

平成28年9月1日

発行 NO.118

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 森 毅

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



平成28年度ひまわり体験交流が、8月8日(月)～10日(水)の3日間三本木地域と国立花山少年自然の家を会場に行われました。港南区の子どもたち25名とスタッフ7名の32名は、ふれあいホールでの歓迎式後、ひまわりの丘を散策。港南区・三本木合わせて60名が参加した花山合宿では、沢登りに野外炊飯、夜にはキャンプファイヤーや花火で友情を深めました。ふれあいホールでの、お別れ会では、それぞれの感想を発表し、記念品の交換をしました。全員で撮った集合写真には、この3日間を表すような素敵な笑顔が並んでいました。

かんばんね 未来のわたし 見ていてね  
見ているよ きみの成長 いつまでも

青少年のための大崎市民三本木会議





# Enjoy SPORTS

## フットサル

三本木FCスポーツ少年団は、7月30日(土)、名古屋テパオーシャンアリーナで開催された「ホンダカップ フットサルフェスタ2016全国大会」に東北代表として出場しました。

チームとして初の全国大会。初戦の四国代表を破り、初戦突破しましたが、関東第一代表との試合で惜しくも敗れ、ベスト4に進む事は出来ませんでした。

名古屋の暑さと長い移動距離にもめげずに、頑張った子どもたちに拍手！！



※三本木FCスポーツ少年団では、団員を募集しています。

◆練習日 月、水曜日 18：30～20：00 土曜日 13：00～16：00

◆練習場所 三本木小学校 体育館 校庭

体験入団、見学大歓迎！ お気軽にお越しください！

## 相撲

### 第35回学童相撲大会

7月17日(日)、三本木相撲場を会場に、第35回学童相撲大会が開催されました。

あいにくの天気でしたが、子どもたちの一生懸命な取り組みに、場内は熱気であふれていました。

《試合結果》

【1年生の部】

横綱：鎌田琉生さん 大関：高橋聖心さん

【2・3年生の部】

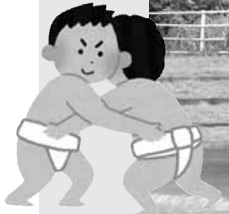
横綱：高島蒼生さん 大関：佐々木カンナさん

【4年生の部】

横綱：佐々木大哉さん 大関：佐々木優莉奈さん

【5・6年生の部】

横綱：鈴木暖徠さん 大関：阿部悠月さん



## ラジオ体操

### 夏休み！地域みんなでラジオ体操（南新町）



南新町区では、小学生の夏休み期間中、小学生と地域住民と一緒に早朝ラジオ体操をしています。



### 南新町「第10回区民夏祭り」

8月6日(土)、南新町特設会場にて開催した区民夏祭り。今年は、行政区発足20年の節目にあたることから、「子ども・隣人への声掛けと助け合いを大切に」これからも暮らしやすい南新町を育てて行こうと呼びかけました。



広報さんぼんぎねっとホームページ:スマホ・パソコンから【さんぼんぎねっと】で検索してね☆

アドレス：<http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/>

さんぼんぎねっと

検索

さんぼんぎねっとで掲載された写真データをご希望の方は下記までご連絡ください。

メールアドレス：[wqjgp057lesson@yahoo.co.jp](mailto:wqjgp057lesson@yahoo.co.jp) 三本木まちづくり協議会広報委員会 本田

# 行政区だより

## 秋田老人会「ひまわり会」 世代間交流&健康をつくる会



8月4日(木)、秋田コミュニティーセンターを会場に、秋田ひまわり会と子供会が【健康をつくる会】を開催しました。健康講話で食事の大切さを学び、お座敷ビンゴでは、2チームに分かれて勝敗を競いました。体を動かした後は、長のり巻きづくり。よいしょの掛け声で出来上がった長のり巻はとてもおいしく出来ました。

## 多田川地区 健康をつくる会

7月14日(木)、多田川地区で健康をつくる会が行われました。元三本木町長の佐藤武一郎氏をお招きして「100オプラス2週間運動を提唱して」と題して講話をいただきました。三本木町時代の医療・健康づくりに取り組んできたお話しや、亡き伊東先生との色々なエピソードを交えたお話しに、皆さん、懐かしく話に聞き入っていました。そして「一度の人生を、健康で家族や隣近所と仲良く、最後にはいい人生だった」と思えるように生きてほしいとの言葉をいただきました。



## 夏祭り



7月30日(土)、**新町区夏祭り**が開催されました。梅雨明けの絶好のお祭り日和の中、午後3時より子供たちの健やかな成長を願って安全 祈願を行い、太鼓をたたきながら元気に御神輿をくり出し、また午後6時からは演芸大会が開催され、万青年会やハナミズキ会による大合唱をかわきりに子供たちの踊り「そうらん節」や「やっぺい体操」また 愛燦舞による「よさこい」、太極拳愛好会による演武を交え、カラオケや 舞踊が披露され、最後の大抽選会に盛り上がり、真夏の祭典を終えました。



## 俳句

図書館は旧校舎なり合歡の花

二本柳 力彌

玄関を御被ひされて夏祭

今 英雄

したたりや沢に釣人みじろがず

浅川 好子

明け易し予定無き日の二度寝かな

勝又 礼

にぎやかな雨降る夜の泥鰯鍋

西塚 好夫

山百合や船形山仰ぐ峠道

佐藤 邦子

梅漬けもいろいろあつて干すばかり

阿部 和子

## 短歌



ぎこちなき指もてたむ折鶴に

願いのあまたふえゆくばかり

伊藤 ふみ子

ボケ防止ウイーク参加へうきうきと

留守は遺影の亡夫に頼みて

佐々木 和子

古里の昭和回顧の写真集

われも運転オート三輪

手代木 亮一

受け取りてしなる重きにおどろきぬ

たわわに実る枇杷の一枝

阿部 郁子

ニャーゴと大声出すは飲み水の

取り替えねだるいつもの合図

鈴木 真子



## 「また来てね♪」世代間交流会

7月19日(火)、ひまわり園の園児と南町ウィークサービスとの世代間交流会が行われました。

朝9時30分、黄色のバスから降り立った子どもたち。

もみじのような手を振りながら元気に「おはようございます!!」とあいさつしてくれました。こどもたちからの、ダンベル体操とお歌のプレゼントに顔をほころばせ、続いて一緒にハーモニカを吹いたり、ゲームに玉入れとお別れの時間はあっという間でした。

「また来るね♪」と言って帰って行った天使たち。  
またの再会が楽しみです。



暑い夏の日・・・ひまわり園で、古川消防署三本木出張所による避難訓練を行いました。避難訓練の後には、消防士さんから、正しい花火の仕方を教えてもらいました。暑い日が続いていますが、園児たちは、プールに入ったり元気に過ごしています。

## こどもたちの夏だより



長時間保育の園児たちは、真っ青な空に大きく咲いたひまわりの花を見に行きました。



8月のすくすくサロンは、プール遊びをしました。支援センターの前庭は午前中日かげとなり、子どもたちは気持ち良さそうに水を楽しんでいました。

10日には『スイカ割り』に挑戦!! 大きなスイカをたたこうとがんばっていました。



## ココフェスティバル2016 ◆児童交流センター

8月6日(土)、児童交流センターにて、ココフェスティバル2016を開催しました。人と人の関わりの中で、遊びを通して創造性を育むとともに、生命の大切さや思いやりの心を育てようと、毎年開催しています。開会セレモニーは、児童クラブメンバーによる「お祭り忍者」のダンスでスタート。今年もボランティアPOPが協力し、かき氷・ポップコーン、わたあめなどのお楽しみコーナーや、保護者と美味しい会の皆さんの協力で親子で「長のり巻き」づくりに挑戦しました。今年から、始めた児童クラブの子どもたちによる、紙芝居は、とても上手でした。



三本木ってどんなところ?知ってるようで知らない三本木の今、昔。ちょっと昔のお話を地域のみなさんに語ってもらうこのコーナー。『屋号』の5回目、北町です。

三本木の屋号について連載をしています。石田悦夫氏、海老主吉郎さんからお話を伺い「三本木町商工会20年の歩み」を参考にしながら、私の記憶に残る三本木の屋号について書いてきました。さんぼんぎねっと平成20年8月号に北町行政区の「おらほの宝」として当時の結城区長さんが「今でも残る商売の屋号」ということで、屋号について書かれています。「だんご屋」「ばくろうや」「みずぐるま」「そめや」「うもれぎや」「たまごや」「かなぐつや」「豆腐屋」の8件を取り上げています。今回北町に入りますのでその時に出てきたところも詳しくご紹介します。

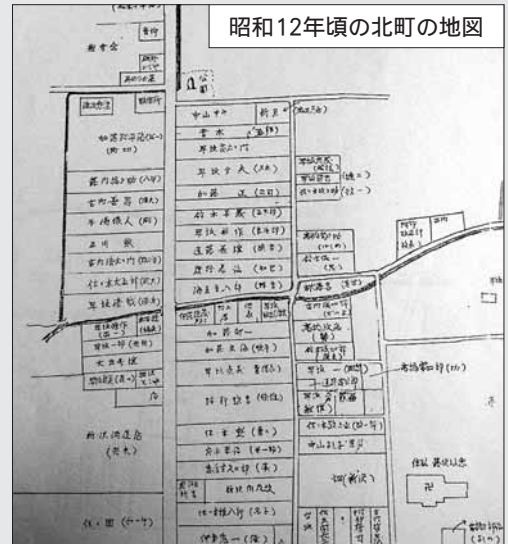
「カネ仲」の蒜袋に通じる道路の向かい側、昨年亡くなられた伊東隆さんのお宅はお寺に行くところの角ということで「寺門（てらかど）」と呼ばれています。

隆さんの先代の鬼一郎氏が、開盛亭という料亭をやっていたとのことです。当時の電話番号から「十八番」とも呼ばれていました。伊東隆さんは古川市の職員で図書館長や教育長をされ、郷土史にも詳しい方でした。

その隣、(有)テシロギは昭和26年8月に現在三本木フラワーのある場所で、先代の新助氏が時計店を開店し、昭和33年8月、現在は空き地になっている当時の佐々雄商店の店舗住宅を縦に半分買取って、現在の店を開店。昭和49年現社長の悟氏が、眼鏡店での修行を終えて帰郷した時に、眼鏡部門が出来ました。

平成6年カウボーイの開店時、テナントとして眼鏡店を出店しました。カウボーイ閉店後は古川リオーネに支店を出し、現在古川店は主に息子の福太郎氏に任せています。

その隣にあったのが、「ささくに」の別家の「佐々雄商店」雑貨店でした。初代雄之丞氏は「ささくに」から分家し、醤油、呉服などを商っていました。向かい側に移転して雑貨商に転業し、2代目常止郎氏、3代目雄八郎氏と続き、昭和36年からは雄八郎氏の妻の品子さんが荒物雑貨店タバコ店を営んでいました。



(有)テシロギの隣にあった佐々雄商店の写真です

その隣だったのが「にいさわ」、新澤醸造店の先代、尚夫氏の叔父にあたる俊太郎氏が別家になり奥様の昌子さんが化粧品、毛糸などを商う洋品店を経営していました。戦前はその場所で七十七銀行出張所が数年営業していたこともあるとのこと。

一軒おいて現在空き地になっている場所は片平という3代つづいた魚屋さんでした。

その隣は北盛堂というお菓子屋（現在は仙台銀行のATM）でした。亡くなった勇二氏とその先代で町議もした盛氏と2代続いたお菓子屋で館山らくがんを売り出していたようです。

その隣が成田屋という金物屋でした。仲町の「なりた家具センター」の奥様の実家で、父親の早坂純蔵氏が終戦後に金物屋を始めました。「成田屋」の屋号は純蔵氏の軍隊の時の上官が愛知県瀬戸市の成田山の出身でその瀬戸物を取り寄せて商いを始めたところから成田屋という屋号としたとのこと。

一軒おいて早坂牛乳店は先代の貞美氏が向かいから移り、大正時代から乳牛を飼っていたとのこと。

その隣も現在は店だった部分は解体してありますが、結城元区長さんの書いた「豆腐屋」で加藤八百屋でした。亡くなった先代の順平さんが商工会に務め奥様のたつえさんが商売をされていました。

6代目の友太郎氏のとき明治30年代から豆腐の製造販売をはじめ9代目の順平氏が昭和30年に商工会に務めるまで豆腐製造販売をしていたようです。その後はたつえさんがミニスーパーのような形態で食料品店を営んでいました。

北町は、10月号に続きます。 広報委員 伊東

協賛広告

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5  
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します



# 三本木夏祭り 2016

晴天に恵まれた8月14日。今年の三本木夏祭りは「大崎市市制誕生10周年記念事業」として鳴瀬川河川敷で盛大に開催されました。

今年のメインステージは「ティーン・カーテン」さんで、グラスキャンドルが点火された幻想的な会場の中、多くの皆さんが聞き覚えのある昭和歌謡を、客席を巡りながら情緒たっぷりに聴かせてくれました。



「かけらライオ」のお二人は、地元ファンからの熱い声援に応じて素敵な歌声を今年も届けてくれました。



午後2時から始まったステージでは、地元アーティスト「P太郎君」が徹夜で書きあげた三色のひまわり「冷静と情熱の間」をバックに保食八幡太鼓・三本木民謡保存会・白菊舞踊会と進み、三本木の情景を歌った千葉隆明さん、若者たちの参加で平均年齢を下げた地域メジャーバンド「ルークス」の演奏とご当地ヒーロー「オダスナーショー」は会場大受けでした。



ステージ最後のお楽しみ抽選会では、特賞の「JTB旅行券4万円」などの賞品を期待して団扇の番号に目を凝らしていました。最後の打ち上げ花火ではステージでの賑やかさに対比した穏やかな光の演舞に皆ゆく夏を惜しんでいました。



新調した衣装での「愛燦舞」のよさこいは2人の旗振りも含め迫力満点のステージを見せてくれました。愛燦舞は「みちのくよさこい祭り」にも出場しますので、みんなで応援しましょう！





# がんばろう、石巻!!

7月17日(日)、セントひまわりプロジェクト・すいせん植え隊共同事業として28名が、東日本大震災で津波被害を受けた石巻市大原浜地域に、ひまわりやマリーゴールド(児童クラブで世代間交流で育苗)の花を植栽したり、地域の神輿まつりに参加してコミュニティづくりの応援と、相互の交流を図ってきました。



また、神輿まつりでは、三本木中学校生徒会の13名が子供神輿をかついで、祭りの支援を行い、交流会(直会)では、大原浜地域住民や、東北大学の留学生等と交流を図ることができました。

当日は、ひまわり160本、マリーゴールド240本、計400本の花苗を三本木から持参し、地域の花壇2カ所に205本植栽。花苗(ひまわり1本、マリーゴールド2本入り)65セットを祭りの参加者にプレゼントしました。



協賛広告

## 株式会社オイデックは「三方良し」の 地域社会実現に向け活動しております

株式会社オイデックの経営理念は「買い手良し、売り手良し、世間良しで三方良し」です。買い手のお客様のニーズに応え、ご満足していただく事により、オイデックが適正な売上と利益を頂戴し、地域雇用の安定化や税金を納付するなど、社会貢献活動を積極的に実施する事により、社会=世の中も良くなる。そんな「三方良しの社会の実現」と笑顔あふれる地域を創る活動を行っております。

1946年創業の(株)オイデックは  
2016年で70周年を迎えました



本社  
〒989-6322 大崎市三本木南谷地熊野越72-1  
TEL:0229-52-5100  
オイデック | 検索 | 0120-510-549 | <http://www.oidek.co.jp/>



大崎市 古川店  
0120-510-549  
〒989-6163 大崎市古川台町4-30  
○定休日/日曜・祝日



## 9月11日(日) 三本木地域防災訓練を実施

### 午前9時に防災無線で “避難勧告”を発令します！

今年の防災訓練は、昨年の9.11豪雨災害を踏まえ、水害に特化した防災訓練を実施します。午前9時に防災無線にて“避難勧告”を発令します。区長さんの指示に従い、一時避難場所へ避難を開始してください。(※防災無線については、まだ稼働していない箇所がありますので、聞こえなくても午前9時になったら避難を開始してください。)

**みなさんの参加をお願いします！**

## 9月9日は「救急の日」

9月4日～9月10日は「救急医療週間」です。この機会に応急手当を身につけてみませんか。どなたでも無料で参加できます。参加者には、「救急車消しゴム」プレゼント！

- ◆日時 9月4日(日) 9時30分～11時30分
- ◆場所 大崎市三本木の駅三本木 やまなみ駐車場
- ◆内容 ①心肺蘇生法・AEDの取扱い及び応急手当の方法  
②救急隊への質問  
③消防車、救急車の展示
- ◆問い合わせ先 三本木出張所 ☎52-2510



## シルバー人材センター会員募集中

三本木地域の会員入会説明会を開催します。  
シルバー人材センターに登録して働いてみませんか

健康で、働く意欲のある60歳以上の方が対象です。

- ◆日時 9月8日(木) 午前10時
- ◆場所 三本木公民館 研修室
- ◆問い合わせ先 公益社団法人 大崎市シルバー人材センター ☎22-3138



## 姉妹都市交流サミットの開催について

大崎市誕生から10周年の節目を迎え、新時代の飛翔に向けて、市民との協働、一体感の醸成、さらには本市を市内外に強くアピールすることを目的に開催しますので、ぜひご参加下さい。

- ◆日時 9月10日(土) 午後3時30分～5時30分
- ◆場所 大崎市岩出山文化会館「スコレハウス」  
大崎市岩出山字船場2-1
- ◆テーマ 「地方創生と姉妹都市交流」
- ◆参加自治体 大崎市との姉妹・友好都市等の東京都台東区、愛媛県宇和島市、北海道当別町、山形県遊佐町、大阪府田尻町、山形県酒田市、横浜市港南区
- ◆問い合わせ先 大崎市産業経済部観光交流課 ☎23-7097

※参加者には数に限りがありますが、参加自治体のキャラクター関連グッズなどが贈られます

## 「こころの健康講座」の開催についてのお知らせ

昨年、三本木地域は大きな豪雨災害に見舞われました。大きな災害により、心身ともに負担を感じ、その影響が長期にわたって残る場合があります。今回、下記の日程で災害によって起きる身体の反応を理解し、どのようなケアが必要なのかを学ぶ『講演会』を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

- ◆日時 9月5日(月) 午後2時～3時45分
- ◆場所 古川保健福祉プラザ 2階 多目的ホール
- ◆講演 テーマ：「災害後のこころのケアについて」  
講師：みやぎ心のケアセンター  
地域診療部長(精神科医) 福地 成 先生  
\*参加料は無料です。参加申し込みも不要です。ご興味のある方は、当日会場にお出ください。
- ◆問い合わせ先 三本木総合支所 市民福祉課 健康増進担当 ☎52-2114

## 身体障害者相談員による相談会

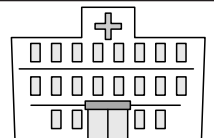
日常生活に関わる障害福祉のサービスや制度について相談を受け付けます。

- ◆日時 9月15日(木) 10時～12時
- ◆場所 三本木総合支所 あそびの広場
- ◆対象 身体に障害をおもちの方、またはその家族
- ◆身体障害者相談員 相澤 清志

## 休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

- ◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267
- ◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>



## 三本木地域のミニ統計

平成28年8月1日現在  
人口 8,083人(+2)  
男 4,015人  
女 4,068人  
世帯数 2,679戸(△2)  
( )は前月との比較

## ごみ収集カレンダー

(種別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	祝祭日も回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1～第4)	

## 三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂2-4-3  
三本木総合支所地域振興課内 ☎：0229-52-2111 FAX：0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行